(お知らせ)

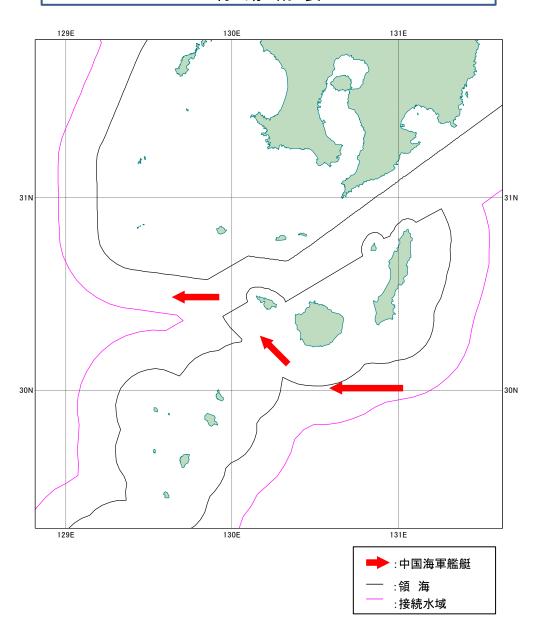
## 中国海軍艦艇の動向について

9月15日(木)午前3時30分頃、海上自衛隊は、種子島(鹿児島県)南南東の我が国の接続水域を西進する中国海軍シュパン級測量艦1隻を確認し、同日午前7時20分頃、当該測量艦が屋久島(鹿児島県)南の我が国領海に入域したのを確認しました。

その後、同日午前10時52分頃、当該測量艦が、口永良部島(鹿児島県) 西の我が国の領海から出域し、西に向けて航行したことを確認しました。

海上自衛隊第4護衛隊所属「いなづま」(呉)及び第1航空群所属「P-1」 (鹿屋)が、所要の情報収集・警戒監視を行いました。

## 行動概要





(参考) 艦艇の性能要目等(出典: JANE'S FIGHTING SHIPS 2021-2022)

艦種	シュパン級測量艦
排水量	5,883トン(満載)
全長、全幅、喫水	1 2 9. 3×1 7. 0×8. 1 m
主要兵装	_
機 関	ディーゼルエレクトリック×2
速力	17.5ノット
配備数	9 隻